



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月6日

上場会社名 三井金属エンジニアリング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1737 URL http://www.mesco.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒木 潤一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部経理部長 (氏名) 木原 基廣 TEL 03-5610-7833
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	20,293	45.9	1,422	194.6	1,475	174.8	932	181.6
26年3月期第3四半期	13,908	△6.4	482	△15.7	536	△15.7	331	△8.9

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,001百万円 (116.2%) 26年3月期第3四半期 463百万円 (6.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	73.00	—
26年3月期第3四半期	25.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	19,315	11,331	58.7
26年3月期	18,981	10,778	56.8

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 11,331百万円 26年3月期 10,778百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

平成26年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,600	26.5	1,570	20.2	1,640	19.1	1,000	27.7	78.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	12,780,000株	26年3月期	12,780,000株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	4,456株	26年3月期	3,260株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	12,776,310株	26年3月期3Q	12,776,740株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成26年10月28日に公表しました連結業績予想から、修正しておりません。
2. 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく変わる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策及び日本銀行による金融政策により、緩やかな景気の回復基調が継続しておりますが、欧州景気の動向及び新興国景気の減速への警戒感、並びに、消費税増税の影響で景況感の小幅な悪化もあり、景気の先行き不透明な状況となっております。

建設業界におきましては、経済対策により公共投資は増加傾向にあり、また、民間設備投資の回復もあり底堅く推移しておりますが、受注における厳しい価格競争が継続する経営環境にあります。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は 20,293百万円（前年同四半期比45.9%増）となりました。

損益面では、売上高の大幅な増加等により、営業利益1,422百万円（前年同四半期比 194.6%増）、経常利益1,475百万円（前年同四半期比 174.8%増）となりました。

また、法人税等を控除した四半期純利益は、932百万円（前年同四半期比 181.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

①エンジニアリング事業

非鉄金属関連の前期繰越工事案件及び大規模な定期修理工事の完成があり、売上高は 15,987百万円（前年同四半期比 62.3%増）となりました。

また、損益は、経常利益 1,351百万円（前年同四半期比 87.9%増）となりました。

②パイプ・素材事業

パイプ部門におけるプラント配管及び小水力発電用導水管の増加により、売上高は4,538百万円（前年同四半期比 11.2%増）となりました。

また、損益は、経常利益 528百万円（前年同四半期比 127.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比較して、受取手形・完成工事未収入金等が減少しましたが、未成工事支出金及び預け金が増加したことなどにより、334百万円増の 19,315百万円となりました。

負債については、未成工事受入金が増加しましたが、工事未払金等が減少したことなどにより、219百万円減の7,983百万円となり、また、純資産は 553百万円増の 11,331百万円となりました。

この結果、自己資本比率は 58.7%となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間末において、借入金等の有利子負債はありません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年10月28日に公表致しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債及び利益剰余金に与える影響はありません。また、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,515,629	2,160,372
受取手形・完成工事未収入金等	9,412,461	7,038,975
未成工事支出金	1,510,988	2,071,686
商品及び製品	130,167	295,314
材料貯蔵品	241,776	390,024
預け金	2,604,523	4,589,623
繰延税金資産	280,577	271,868
その他	91,612	284,694
貸倒引当金	△10,161	△7,826
流動資産合計	16,777,576	17,094,733
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	533,059	542,891
機械・運搬具	1,711,429	1,827,699
工具器具・備品	862,664	860,589
土地	1,099,000	1,099,000
リース資産	5,443	5,443
建設仮勘定	73,587	710
減価償却累計額	△2,633,792	△2,711,226
有形固定資産合計	1,651,391	1,625,107
無形固定資産		
ソフトウェア	45,224	54,648
その他	8,073	8,017
無形固定資産合計	53,298	62,666
投資その他の資産		
投資有価証券	66,667	67,355
繰延税金資産	245,783	248,922
退職給付に係る資産	-	33,762
その他	206,270	200,322
貸倒引当金	△19,308	△17,119
投資その他の資産合計	499,412	533,244
固定資産合計	2,204,102	2,221,017
資産合計	18,981,679	19,315,751

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,960,741	4,360,739
未払法人税等	514,147	392,254
未成工事受入金	693,990	1,201,433
賞与引当金	343,500	172,850
役員賞与引当金	30,000	-
完成工事補償引当金	119,600	93,900
工事損失引当金	76,200	74,500
その他	368,466	544,289
流動負債合計	7,106,645	6,839,966
固定負債		
退職給付に係る負債	1,008,304	1,051,044
役員退職慰労引当金	62,462	64,715
繰延税金負債	1,035	1,080
その他	25,000	27,000
固定負債合計	1,096,802	1,143,839
負債合計	8,203,448	7,983,805
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,085,350	1,085,350
資本剰余金	684,400	684,400
利益剰余金	8,926,501	9,411,987
自己株式	△2,083	△3,028
株主資本合計	10,694,167	11,178,708
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△19,789	△3,864
為替換算調整勘定	39,049	115,596
退職給付に係る調整累計額	64,802	41,505
その他の包括利益累計額合計	84,062	153,237
純資産合計	10,778,230	11,331,945
負債純資産合計	18,981,679	19,315,751

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高		
完成工事高	12,159,386	18,156,900
兼業事業売上高	1,749,447	2,136,752
売上高合計	13,908,834	20,293,652
売上原価		
完成工事原価	10,199,115	15,312,172
兼業事業売上原価	1,449,998	1,770,320
売上原価合計	11,649,114	17,082,493
売上総利益		
完成工事総利益	1,960,270	2,844,727
兼業事業総利益	299,449	366,431
売上総利益合計	2,259,719	3,211,159
販売費及び一般管理費	1,777,077	1,789,115
営業利益	482,642	1,422,044
営業外収益		
受取利息	41,826	52,087
為替差益	7,766	-
雑収入	8,979	7,033
営業外収益合計	58,572	59,121
営業外費用		
支払利息	74	70
為替差損	-	2,521
持分法による投資損失	3,233	2,917
貸貸収入原価	455	159
雑支出	630	418
営業外費用合計	4,393	6,088
経常利益	536,821	1,475,077
特別利益		
固定資産売却益	-	150
特別利益合計	-	150
特別損失		
固定資産除却損	402	150
会員権評価損	-	1,332
特別損失合計	402	1,482
税金等調整前四半期純利益	536,418	1,473,744
法人税等	205,246	541,072
少数株主損益調整前四半期純利益	331,172	932,671
四半期純利益	331,172	932,671

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	331,172	932,671
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△8,304	15,924
為替換算調整勘定	135,777	72,940
退職給付に係る調整額	-	△23,296
持分法適用会社に対する持分相当額	5,046	3,606
その他の包括利益合計	132,519	69,174
四半期包括利益	463,691	1,001,846
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	463,691	1,001,846

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	9,840,396	4,068,437	13,908,834
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,843	13,773	22,617
計	9,849,239	4,082,211	13,931,451
セグメント利益	719,449	232,443	951,893

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	951,893
全社費用(注)	△415,072
四半期連結損益計算書の経常利益	536,821

(注) 全社費用の主なもの、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	15,981,264	4,312,388	20,293,652
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,802	225,751	231,553
計	15,987,066	4,538,139	20,525,206
セグメント利益	1,351,874	528,303	1,880,178

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,880,178
全社費用(注)	△405,101
四半期連結損益計算書の経常利益	1,475,077

(注) 全社費用の主なもの、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載しておりません。

②受注実績

当第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日至平成26年12月31日）

セグメントの名称	受注高（千円）	前年同四半期比 （%）	受注残高 （千円）	前年同四半期比 （%）
エンジニアリング事業	12,936,814	80.6	8,996,237	70.5
パイプ・素材事業	5,884,216	106.7	2,624,962	79.3
セグメント間取引消去	△370,334	—	△148,752	—
合 計	18,450,696	85.7	11,472,447	71.5

（注） 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③売上実績

当第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日至平成26年12月31日）

セグメントの名称	売上高（千円）	前年同四半期比 （%）
エンジニアリング事業	15,987,066	162.3
パイプ・素材事業	4,538,139	111.2
セグメント間取引消去	△231,553	—
合 計	20,293,652	145.9

（注） 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。